

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

2010年2月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住 所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電 話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

利用会員の皆様へ カ バイ 通信 第15号

「カ バイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

「カ バイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。ホームページから、ご覧になれます。

<http://www.ai-port.jp/>

子育て・家族支援者養成講座事務局（副施設長 池田）



◆◆会員の皆様からの声◆◆

～利用会員より～

あい・ぽーとの評判を聞き、この冬から利用を始めました。申し込んだその日に支援者が見つかり、大変幸運でした！1歳半の双子に手を焼く毎日ですが、自宅支援の他に、検診等の付き添い等、本当に有り難く思っています。

（小野寺さんより）

東京コンクリートジャングルの中、夫と二人での子育ては不安で「私たち干からびちゃうんじゃないかしらあ？」と出産前は心配したものです。しか～し、ダメ母自覚する私が、少ない脳みそ駆使して悩んでもたかが知れてる！困った時は、プロに聞け！野菜のことは八百屋、歯が痛かったら歯医者、子育てのことは、お隣近所や、商店街の子育て経験のある方達に聞けば良いのだわ～！と聞き直りました。あい・ぽーとの支援の方は私たちが、誰よりも信頼置かせていただいている方のひとりです。親や祖父母などの肉親の他に、我が子の成長を見つめる目がある、気にかけてくれる心があるというのは、この上なく有難く、その存在だけで、心に大きなゆとりが生まれるものです。子育ては、沢山のの人に少しずつ支えていただき、ゆだねて素直に感謝する。ダメ母な私のモットーです。

（岩崎さんより）

～支援会員より～

ご家庭との交流から新たに学ぶ経験を重ね始めた。就労と子育ての必死さが伝わり来て、子どもにとって「市民に成長する」とは「自律」とは、と頭を私も働かせる。地域で“つながる”ってとてもすてきで幸せなこと！

（稲垣さんより）

「こんにちは、土本でーす」インターホンの向こうから「はい」と利用者さんの明るい声。玄関を開けるとSちゃんが迎えてくれます。支援活動を始めて2ヶ月、こんな幸せな時間が身近にあったことに驚いています。

（土本さんより）

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

保育記録用紙の記入について

保育記録用紙は支援会員がお子さんの様子を知り、安全な保育を行うために必要なものです。必ず全項目をご記入のうえ、保育前に支援会員にお渡し下さい。（お迎えからの依頼など、利用会員が活動前の支援会員に直接手渡せない場合は、お子さんの荷物の中に入れておくなど、予め支援会員とご相談下さい。）

事前打合せの結果報告について

支援会員と事前打合せをされましたら、一週間以内に事務局へ結果をご報告下さい。この報告がないと利用されないものとみなし、支援会員に他の利用会員を紹介することもありますので、必ずご連絡をお願い致します。（事前打合せ後一週間以上経った方でも、結果報告がまだの方は至急ご連絡下さい。）

支援活動が食事時間にかかった場合の支援会員の食事について

支援活動が食事時間にかかっても、支援会員の食事のご用意は不要です。支援会員は、食事を持参し、お子様の保育に支障がないように気を配りながら、食事を摂らせていただきます。ご了承ください。

◆◆事務局から◆◆

料金計算表を作りました

皆様からのご要望にお答えして、派遣型一時保育の料金計算表を作りました。ホームページからダウンロードが可能です。ぜひご利用ください。尚、複雑な料金計算については事務局にお気軽にお問い合わせください。

支援会員のご紹介について

まだご協力いただける支援会員の方が見つからず、お待たせしてしまっている皆様、ご要望にお応えできず大変申し訳ありません。引き続きご希望に沿う支援者の方をお探ししていきたいと思っております。まだ支援者の方をお探しできていない場合も、お困り事がございましたら可能な限り対応させていただきたいと思っておりますので、事務局までお問い合わせください。

※「カ バイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。（<http://www.ai-port.jp/>）
尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。